

# みらくる

No.359

3



今月の

## おきたま 男子

置賜管内で活躍する若手の組合員や職員を紹介するコーナーです。

### 井上 侑太 (いのうえ ゆうた)

就農12年目 | 飯豊町 水稻・花卉・野菜農家

侑井上園芸を父と私で経営しています。「つや姫」「雪若丸」など水稻を約21%と「ミニシクラメン」「ピオラ」など施設花卉を約40%、他にも様々な野菜を作付けしています。人との繋がりを大事にして、無駄のない生産を心掛けています。地域農業に少しでも貢献できるように日々頑張っています！

# 「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール

全国農業協同組合中央会 会長賞

米沢市立第四中学校 1年 黒澤 堅 仁

## お米とわたし

米沢市立第四中学校 1年

黒澤 堅 仁

僕は二〇一七年から五年間岡山県の北部に位置する久米南町で、北庄中央棚田天然米生産組合の一員として、米づくりに携わりました。北庄中央棚田天然米生産組合とは先人から継承されてきた美しい棚田を生かし、棚田天然米生産農家の維持、育成を目的とした組合です。僕はその棚田守り隊として活動しました。

棚田は一般的に標高が高く、水のきれいな水源が近くにあり、昼夜の寒暖差が大きいなどからおいしいお米の生産が可能と言われています。初めて棚田を見た時、その景観の素

晴らしさに感動し心がいやされたことを覚えてます。米を収穫するまでには、一つ一つの作業がとても大変です。田植え前の田んぼで、たくさんの友達と一緒にドッチボールや綱引き、フラック取り競争などをし、土を存分に味わえたのはいい経験になりました。代かきは、苗を植えつけやすくするためにみんなで協力して田んぼをまんべんなく均す道具で均します。土が重くて腕が悲鳴をあげていました。

田植えは、機械を使わずに手作業で植えていきます。組合の方と一緒に、縦横揃えて苗を土の中に上手に植えることがなかなか出来なかったですが、繰り返し行っていくうちにコツを覚え、きれいに植えつけられた田んぼの風景が気持ちよかったです。

夏には、草刈り作業であぜの方にある雑草

J A全中が主催する令和5年度「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの作文部門3部（中学校1年生～3年生）で、米沢市立第四中学校1年の黒澤堅仁くんが「全国農業協同組合中央会会長賞」を受賞しました。

コンクールは、食と農の価値を広く伝えることを目的としたJ Aグループの「みんなのよい食」プロジェクトの一環として開かれ、作文には全国の小・中学生3万649点、図画に4万2943点の応募がありました。本特集では受賞した黒澤堅仁くんの作品を紹介します。



名前を呼ばれ返事をする黒澤くん



表彰式の様子

昨年11月14日に東京都大手町のJ Aビルで行われ、受賞式に黒澤くんのご家族が出席しました。



賞状を手に持つ黒澤くん

(写真提供：J A山形中央会)

など、細かいところまでしっかりと見つけ出し、取っていく地道な作業で夏の暑さとの戦いでしたが、作業後に地域の方々たちが作ってくれた猪肉カレーで疲れが一気に飛んでいきました。

稲刈りでは、昔ながらの道具、かまで稲を刈り取ります。刈っても刈っても稲が残っています。稲刈りをするときは、稲刈り機を使っても稲刈りを再スタートすると、みるみる稲が刈り進み、一瞬で刈り終わりました。機械は便利、昔の人は凄いと改めて感じました。

次に、ハザガケはたくさん刈り取った稲を天日干しにする作業です。ふとんを干すような感覚でせつせと行い、あつというまに全て終わることができると、米を作る作業の中では、一番簡単で一番楽しい作業です。そして最後は、一粒もむだにしない千歯抜きという道具で脱穀をします。千歯抜きは木の台の上から鉄製のくし状の歯が水平に突き出した形をしていて、木製の台に付属した足置きを踏んで体重で固定し、稲の束を振りかぶってたたきつけ、引いて米を取る道具です。その道具は力が必要でしたがきれいに米が取れて気持ちよかったです。

四季を通して、米づくりは沢山の労力と愛情がそそがれ、一粒一粒の米として僕たちの

食卓へやって来ます。

お米を作ったことで農家さんへの感謝の気持ちがとても大きくなり、おいしいごはんを食べられるありがたさを、日々感じるようになりました。僕の家では、土鍋で米を炊きます。炊けるまでの過程が透明のガラスのふたから見えるので食欲をそそられ、僕はご飯が大好きになり、おかわりしています。「いただきます」とは敬意を表す動作から生まれた言葉です。現在ではその敬意は、肉や魚、卵はもちろん、野菜や果物を含めて、食材の「命」そのものに向けた言葉と捉え直されています。「ごちそうさま」とは、私たちが生きていくために命をくれた動物や植物、手間をかけてくれた人たちに対しての感謝の気持ちを表す言葉です。「いただきます」、「ごちそうさま」は、当たり前に使っている言葉ですがしっかりと意味がありました。

だから僕達が大人になったとき次の世代の子ども達に食への感謝の気持ち、食の大切さを伝え、同時に、機械の便利さを教えていきたいです。



### 【黒澤堅仁くんが文章に込めた思い】

私は小学生の頃に親の転勤のため岡山県に引っ越しました。そのときに初めて見たきれいに階段状になった棚田の美しい景色は、米沢市に引っ越した今でも忘れられない思い出になっています。この作文は当時、私が5年間米作りに携わって感じた経験や、やりがいや伝えたいという思いで書きました。

米作りの作業は、ほぼ機械を使わずに手作業で行ったので大変でしたが、作業をやり終えた後に見る田んぼの景色と達成感は疲れを忘れるほど気持ち良かったです。お米一粒に農家の皆さんの努力と愛情が沢山詰まっていたことを改めて実感できました。この作文を読んで、おいしいお米や農産物を作る農家の皆さんへの感謝の気持ちと、食への関心を持つ人が少しでも増えたら嬉しいです。



受賞を喜ぶ黒澤くんのご家族



# 未来のおきたま農業の担い手 置賜農業高等学校の取り組み

J A山形中央会が主催の「令和5年度（第39回）農業高校生小論文コンクール」が開かれ、置賜農業高等学校では、長倉壱さんをはじめ6名が受賞されました。

## 令和5年度（第39回） 農業高校生小論文コンクール結果

置賜農業高等学校

- |     |       |         |
|-----|-------|---------|
| 優秀賞 | 園芸福祉科 | 長倉 壱さん  |
| 奨励賞 | 生物生産科 | 後藤 尚顕さん |
|     | 園芸福祉科 | 東谷 海愛さん |
| 佳作  | 生物生産科 | 木村 彩香さん |
|     | 食料環境科 | 舟越 美咲さん |
|     | 食料環境科 | 横山 修司さん |



J A山形中央会 安孫子常哉副会長理事（左）と園芸福祉科 長倉壱さん（右）

## ＼おめでとうございます！／

今回の特集では優秀賞を獲得した長倉壱さんの小論文を紹介します。

### 私が考える農業・農村の魅力と価値について

園芸福祉科三年 長倉 壱

農業・農村の価値は、多くの人や様々な土地とつながりを築いていけることだと私は考えている。これまでの学習を振り返ったとき、人とのつながりや地域とのつながりなど、農業の学びを通して様々な「つながり」を感じる場面が私には多くある。

私は置賜農業高校の園芸福祉科に所属し、日頃の授業で花壇の植栽やプランターへの飾花を行っている。その中で、「どのような花壇にしたいか」や「プランターをどのように配置するか」を考える機会が多くある。自分の意見を話したり、逆に人の意見を聞いたりしていくことで、友人のことを少しずつ知ることができ仲が深まっていった経験がある。また、意見をまと

めるときもそれぞれの考えを大切にし尊重していくことで、リーダーシップだけではなく人に対する思いやりも身に付けることができたと思う。「ただ育てるだけ」「花を咲かせるだけ」であれば一人でもできると思うが、「良い花壇を作ろう」と意見を出し合って多くの人の思いが詰まった花壇を作るには、「人と人とのつながり」が不可欠だと感じている。

また、本校では川西町の花である「ダリア」の栽培と研究についても力を入れており、私もダリアが美しく咲く姿に魅力を感じ、一年生の頃から研究活動に取り組んできた。授業や学校の中だけで深められることが限られており、地域の農家さんや花き市場のバ



3月の運勢  
牡羊座  
3/21~4/19

【全体運】 上昇運です。一つ一つ丁寧に進めていきましょう。春の女神がほほ笑みます。好情報も入手できそうです  
【健康運】 友人と一緒に新しい健康法を試してみましょう  
【幸運の食べ物】 春キャベツ

イヤーさんなどからアドバイスをいただくことも多くあった。病気になるにいくするための方法、収穫した後にはきれいな状態を長く保つ方法など、実際にダリアを生産している農家さんから聞く話には経験を踏まえた説得力があり、学習意欲の向上にもつながった。また、バイヤーさんからは最新のトレンドの品種や色、花形を聞かせていただいた他、意見交換もさせていただき、学校から飛び出して地域に入り込み「地域とのつながり」の中で学ぶことも多くあった。当然、お話しを伺うにあたっては、事前の予定の調整やあいさつなどの礼儀も必要で、地域とのつながりの中で社会性を大きく高めることができた経験だったとも感じている。

昨年八月に発生した置賜豪雨で大きな被害を受けたダリア園の復旧ボランティアをし

た際には、改めて川西町とダリアの関係性の深さと地域の方がダリアに寄せる思いについて知ることができた。これは長い歴史の中で築いてきた「川西町とダリアのつながり」を再確認する機会にもなり、ボランティアや研究活動の原動力にもなっていた。

さらに、被災したダリヤ園の復旧に携わり、復旧していく様子を日々目の当たりにしながら、自然災害に屈せず、豊かな大地に支えられながら力強く咲き誇るダリアからは生命力が感じられ、私たち人間を含む多種多様な「生命と大地のつながり」を感じる事ができた。

このように、私はこれまでの高校での学習の中で農業における様々な「つながり」を通し、多くのことを学び、感じ取ることができたことを成長させることができたと考えている。より美味しいものを作ること

や、自分たちが生産したもので消費者の方に喜んでもらうことも農業の大きな魅力の一つであるが、しかし、私は自分の経験から農業を通して農業に取り組む仲間とつながり、そこに集まる人とつながり、人々が暮らす地域やその土地の文化とつながり、そして、私たちの生活を支える大地とつながっていくことこそが農業や農村の魅力だと考えるようになった。ICT技術が発展し、これから私たちが生きていく世界はロボットやAIとの共存を求められるような社会になっていく。そのような社会に向かっていくからこそ、私は人とのつながり、地域とのつながりを大切にしながら、自分の生活を豊かなものにしていきたいと思う。



## 置賜農業高等学校 お米甲子園で金賞2年連続受賞！

JA全農が特別協賛した「第14回 全国農業高校お米甲子園」が昨年12月2日(土)に新潟県中魚沼郡津南町で開催され、置賜農業高等学校が出品したお米が金賞を受賞しました。

本大会は、農業の後継者不足・若者の米離れなどが進む中、未来を担う高校生たちに、今一度米作りを見つめなおし、世界でも有数の“日本のお米”に誇りを持ち、その伝統を受け継ぎ更なる発展を目指してほしいとの思いから開催され、「全国農業高校 お米甲子園」は、米・食味鑑定士協会主催「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」の一部門として行われています。



## 米沢牛初せり で高値取引 米沢牛枝肉市場初せり

1月11日、米沢食肉公社で2024年の初せりが行われました。65頭が出品され、平均単価は1キロ3547円と初せりでの平均単価は過去最高値となりました。米沢牛の品質やブランドが消費者に高く評価され、観光客の増加や飲食関係などで米沢牛の需要が高まり、高値取引に繋がりました。米沢牛銘柄推進協議会会長の近藤洋介米沢市長は「販売、購買、育成、評判、全てが良い米沢牛であり続けられるよう生産者や購買者、関係者の皆さんと共に尽力していく」と挨拶を述べました。



品質を確認する市場関係者ら



おきたまの話題・出来事に  
スポットを当て  
いち早くお伝えします。



大豆の格付けを行う大豆検査員

## 猛暑の影響で大豆の等級は平年並、小粒化 米沢地区大豆検査

米沢地区では12月下旬から令和5年産大豆の検査が行われています。今年度は2月中旬までJA広井郷倉庫と窪田倉庫2箇所を週2回実施し、1万袋の検査を予定しています。検査は包装された大豆からサンプルを採取し、生産組合やJA職員が集まって品位検査を行い格付けします。大豆生産者の長谷部浩一さんは「昨年の記録的な猛暑により量が取れなかったと同様に小粒化が見られる。今年度は天候にも恵まれ豊作になることを願う」と話しました。

## 高品質のタラの芽出荷を目指す タラの芽出荷規格目ぞろえ会

JA促成山菜部会は1月18日、JA川西一次集荷場で「タラの芽出荷規格目ぞろえ会」を開きました。東京シテイ青果(株)の佐藤修一氏を講師に迎え、今年産の販売概況について説明され、部会員らは箱詰めされたタラの芽の手に取りながら、石突き長さやサイズなどの品質を中心に確認しました。伊藤敏行部会長は「夏の猛暑の影響で出荷数量が少なく



品質を確認する部会員ら

なることが予想されるため、規格を確認し高品質のタラの芽の出荷を目指してという」と部会員に呼び掛けました。



協議を行う参加者

## 次年度栽培に向け情報共有 ダリア出荷反省会

JAダリア振興部会は1月18日、JA本店で生産組織代表者やJA役員、市場担当者などが集まり出荷反省会を行いました。8月上旬からの高温と少雨で出荷数量は落ち込んだものの、平均単価と販売額は販売計画を上回る高値となり、今年度は計4万3700本が出荷されました。各市場担当者からは新たな品種の希望や産地に対する要望などについて意見が述べられ、参加者は次年度の栽培に向けて情報を共有しました。



3月の運勢  
双子座  
5/21~6/21

【全体運】油断は禁物。いつも使っている道具だからこそ安全点検をしっかりと。その心がけが福を招きます。連絡は早めに  
【健康運】筋力アップのチャンス。ハードなトレーニングも◎  
【幸運の食べ物】シイタケ

## 全国和牛能力共進会北海道大会に向けて 和牛振興研修会

公益社団法人全国和牛登録協会山形県支部は1月19日、J A本店で置賜管内の肥育技術向上を目指すことを目的に研修会を行いました。2022年に行われた鹿児島全共を振り返り、出品に向けた学校や地域・関係団体の取組について発表されました。また、第13回全国和牛能力共進会北海道大会が2027年8月26日に開催されることから正式に決定されました。J A和牛改良組合の寒河江雅広組合長は「北海道大会に向けたスタートとして、おきたま丸となって取り組んでいきたい」と強い意気込みが述べられました。



和牛振興研修会で挨拶をする寒河江組合長



説明を聞き、意見交換する参加者

## 次年度の良品質生産に向けて 半促成きゅうり栽培講習会

J Aきゅうり振興部会は1月22日、J A南陽支店で(株)埼玉原種育成会福島事務所の黒須健一氏を講師に迎え、次年度の良品質生産に向けた講習が行われました。講習会では栽培管理全般について説明し、耐病性に優れた品種を栽培する際も、殺虫剤の定期防除や防虫ネットを活用して管理するよう指導されました。部会員は昨年栽培した品種や作型、立地、使用した薬剤などの情報を共有して管理方法を確認しました。

## 安定した品質で販売良好 もも出荷反省会

J Aもも振興部会は1月22日、南陽市の熊野大社證誠殿で出荷反省会を開き、販売実績や市場から産地への要望について情報を共有しました。今年度のおきたま産のももは、気象の影響で核割れ果や変形果などが見られましたが、結果は良好で全体的に小玉傾向であったものの安定した品質で出荷されました。出荷数量71ト(前年度対比95・9%)、平均単価578円(同対比118・7%)、販売金額4151万4099円(同対比113・9%)と前年度を上回る販売実績となりました。



意見を交わす参加者



味噌作りを楽しむ部員ら

## 味噌を活用した料理に挑戦 南陽地区女性部シーダー研修会

J A南陽地区女性部は1月24日、J A南陽支店で地元産の大豆を使用した「味噌づくり」と味噌や豆をふんだんに使った料理教室を行いました。味噌作りでは、味噌すり機械の導入により作業工程がスムーズに運びました。また、味噌を使った米粉パンや炒り豆に砂糖をからめたおやつ、広報誌に掲載された肉みそどんぶりなど4品を作りました。試食時間には「今後も地元農産物を使った料理教室をどんどん行っていこう！」と部員同士で感想や調理のアレンジなどを語りました。

## 子供たちに地元食材のおいしさを伝える 米沢地区女性部味噌玉作り

J A女性部米沢北支部六郷班は1月26日、米沢市立六郷小学校3・4年生を対象とした農業総合学習を行いました。今年度は昨年6月に女性部員の圃場（ほじょう）で、一緒に植え付けた秘伝豆を味噌に加工する作業を行いました。参加した児童はやわらかく煮た豆と手作りのつや姫麴をビニール袋でつぶし、天然塩を混ぜ合わせ味噌玉を作る工程を行い、最後に全員で熟成させるために味噌樽に入れました。参加した女性部員は「今後も地元食材の素晴らしさを子供たちに伝える活動を継続していきたい」と話しました。



味噌玉が完成して喜ぶ参加者

## 東北・北海道地区大会で最優秀賞受賞 令和5年度東北・北海道地区 J A 青年大会

山形県青年部活動実績発表で最優秀賞を獲得した J A 飯豊地区青年部の武田親祐さんが1月24日、秋田県の「あきた芸術劇場ミルハス」で開催された「東北・北海道地区 J A 青年大会」に山形県代表として出場し、見事最優秀賞を受賞しました。会場には各道県から約250人の盟友が出席し、各道県1組織の代表者が地域農業や J A 運動、 J A 青年部活動に対する希望や意見などを発表しました。武田さんは2月28日と29日に開催される「 J A 全国青年大会」にブロック代表として出場します。



最優秀賞を受賞した武田さん

## 異常気象の影響を受け課題を整理 西洋梨出荷反省会

J A 西洋梨振興部会は1月29日、南陽市の熊野大社證誠殿で出荷反省会を開きました。前段に、昨年11月21日に開催された「ラ・フランス食味審査会」の入賞者表彰が行われました。西洋梨は主力品種のラ・フランスを中心に4月の凍霜害、8月の高温、収穫間際の10月に起こった強風被害などの異常気象の影響を受け収穫量が減少しました。反省会では、今年度の生産課題や販売経過について協議し、次年度に向けた栽培対策の情報を共有しました。



近野寿安部会長（右）から賞を受け取る受賞者（左）

## 置賜初 山形県知事賞を受賞 山形県啓翁桜品評会

J A は1月31日、道の駅やまがた蔵王樹氷ホールで行われた山形県啓翁桜品評会に出品し、2Lの部で「株サンファームしらたか」が金賞（山形県知事賞）を受賞しました。同品評会には計79点（2Lの部34点、1Lの部45点）の啓翁桜が出品され、審査は品評会審査基準に従って、花つき、花色、枝ぶり、1束の姿や全体のバランスの観点を重視して行われました。同品評会で山形県知事賞を受賞するのは置賜では初となります。



受賞を喜び(株)サンファームしらたかの樋口賢太郎取締役部長



3月の運勢  
獅子座  
7/23~8/22

【全体運】 想定外の事態になっても慌てないように。経験者の話とはとても参考になります。手を貸してもらえらることも。相談を  
【健康運】 けがに注意。準備運動で体をほぐしましょう  
【幸運の食べ物】 アンタバ

## おきたまクッキング



今、国は野菜を積極的に食べる活動として「ベジ活」※を推奨しています。

目標は1日350g以上、生野菜で両手3杯分が目安ですが、なんと成人1日の野菜摂取量の平均値は280g前後と70g程足りず、若い人ほど野菜不足の傾向があります。健康は何よりの宝…とはいっても、生野菜を毎日食べるとなると大変です。そこで、この春から簡単な調理法で野菜摂取を増やす「ベジ活」をスタートしませんか？今回は越冬野菜の白菜と、現在愛菜館で盛んに販売されている、ほうれん草、小松菜、アスパラ菜などの青菜を使用しています。

※「ベジ活」とは…健康維持や生活習慣病（肥満・糖尿病・高血圧）予防のために1日350g以上の野菜を食べる活動。今、国や県が推奨しているSDGsの観点からもぜひ旬の地元野菜にこだわりたい。

## 白菜のカレー春雨炒め

◆材料のマークについて  
大 = 大さじ 小 = 小さじ



(1人当たりの塩分量2.8g)

**Point** 春雨はもどさずにそのまま加えて、味を染み込ませてください。白菜料理の栄養バランスを整えるポイントは、タンパク質豊富な食材と合わせること。白菜に含まれるビタミンCとの相性が良いので、肉類の他、揚げ揚げなどの大豆製品などと一緒に調理してみるのもいいでしょう。

材料(2人分)

白菜…………… 約350g 位  
豚こま切れ肉…………… 200g  
水…………… ¼カップ  
酒…………… 大 1  
しょうゆ…………… 大 1と½  
④ 砂糖…………… 小 1  
カレー粉…………… 大 1  
すりおろししょうが…………… 小 1  
春雨(カットタイプ)…………… 40g  
エコープマークこめ油…………… 大 ½

作り方

- ①白菜は横に幅1.5cmに切る。④の調味料は器に入れ混ぜておく。
- ②フライパンにこめ油を中火で熱し、豚肉を入れ、色が変わるまで2分程度炒める。
- ③②に④を加えて混ぜ、弱火にし白菜を縁に、春雨を真ん中に入れて強火にし、煮立ったらふたをして弱火で5分ほど煮る。たまに混ぜて春雨に味をしみこませる。
- ④ふたを取り、1分ほど混ぜながら煮る。

## 青菜と卵のサラダ



(1人当たりの塩分量1.1g)

材料(2人分)

ほうれん草… 1わ(200g)  
卵…………… 2個

④ 粒マスタード…………… 大 ½  
粉チーズ…………… 小 1  
塩…………… ひとつまみ

エコープマーク  
こめ油…………… 小 1

作り方

- ①ほうれん草は根を切り根元に十字に切り込みを入れ、長さ4cmに切る。フライパンに高さ2cm程度の水を入れて沸騰させ、ほうれん草を加えふたをして1分蒸しゆでにした後、冷水にさらし水けを絞る。
- ②卵は器に割って溶きほぐす。フライパンにこめ油を熱し、炒り卵を作る。
- ③ボウルに①のほうれん草、②の炒り卵、④を加えて混ぜる。

**Point** 青菜のほろ苦さが、炒り卵効果でやさしい味わいになります。小松菜やくきたちでも美味しいですよ。10分程度で彩りのよい小鉢が出来上がります。



**事務局** 始めに仕事の概況を教えてください。

**高橋さん** 米農家として、「はえぬき」「コシヒカリ」を中心に今年から約12鈔作付けします。父の指導のもと家族と共に頑張っています。

**事務局** 農業を始めた経緯を教えてください。

**高橋さん** 父が米農家として働いている姿や、同じ農家さんやお客様と楽しそうに話をしている様子を見て、米作りに興味を持ちました。農林大学校を卒業後に就農して今年で3年目になります。また、農家の人口が減少している現状を知り、私のような若手が頑張っていくチャンスでもあると感じ、家の農業を継いで就農しました。

**事務局** 農業を始めて嬉しかったことや楽しいことは何でしょうか。

**高橋さん** 身体を動かすことやコンバインなどの乗り物を運転することが好きなので、米作りの作業全般が楽しいです。米袋を運ぶ時は筋トレだと思っ

て作業しています。嬉しかったことは自分で作業内容を



米沢地区青年部  
たか はし よし ろう  
**高橋由朗**さん  
平成13年1月23日生まれ (23歳)

工夫して効率的に進めることが出来たときです。今は父が中心となって米作りをしています。父が中心となって米作りをしたことが結果に繋がった時は、成長を感じることが出来てやりがいを感じます。また、作った米をお客様が食べて喜んでいいると思うと嬉しく、励みになります。

**事務局** 農業を始めて大変だったことや苦労したことは何でしょうか。

**高橋さん** 一昨年から続いている異常気象で管理が大変だったことです。昨年7月下旬頃からの高温で、米の生育や品質に影響があり、水管理に悩まされました。米作りは1年に1度しか結果が出ないので、天候に左右されて

取量や品質が安定しないことは、農業の難しいところであると実感しています。

**事務局** 青年部に加入したきっかけ

や取り組んだことをお聞かせください。

**高橋さん** 既に青年部に加入していた先輩に誘われて加入しました。青年部に加入してからは、同年代の農家や地元農家の皆さんと出会い、交流を深めることが出来ました。同年代の5人程で集まり、近況についてや今後の目標などを語り合うよき仲間になっています。

**事務局** 仕事へのこだわりや気をつけていることはありますか。

**高橋さん** 田んぼや作業場などはきれいな状態に保つように心掛けています。私が作った米が、お客様の口に入るものであることを忘れず、安全を追求して取り組んでいます。

他にも今は情報社会なので、SNSから農業に関する様々な情報を手に入れて今後に生かしていきたいと考えています。

**事務局** 今後、目指していく目標はありますか。

**高橋さん** 栽培規模と販路の拡充を考えています。安定した収入を得ていくためにも必要なことであると思いますし、時代に合わせて対応していきたいです。

**事務局** 話は変わりますが、趣味やプライベートはどのように過ごしていますか。

**高橋さん** 夏は友達とバスケットをして、冬はスキーやスノーボードをしています。今年は雪が少なくあまり出来ませんでした。他にもおいしいラーメン屋を探して楽しんでいます。

**事務局** 最後に読者の皆さんへ「ひと言」をお願いします。

**高橋さん** 近年、天候不順が続いて大変ですが、健康第一に頑張っていきたいと思います！今後も先輩方に助言いただきながら農業に励んでいきます。



【聞き手】米沢地区青年部事務局 本田 淳哉



3月の運勢  
**天秤座**  
9/23~10/23

【全体運】 勢い余ってフライングをしないように。マナーを守ってこそあなたの良さが光ります。細かい作業にツキ  
【健康運】 さまざまなスポーツを楽しんで。記録更新にも期待  
【幸運の食べ物】 カブ



# JA 女性部

★  
地域で輝け!  
★

## 長井地区女性部

\*部長 平 純子

\*部員数 79人

JA長井地区女性部は、今年度6地区を一本化し「JA女性 想いを一つに かなえよう♣」のスローガンのもと活動を開始いたしました。一本化になり初めての年、多くの部員に参加してもらえる様に楽しい活動を心がけてまいりました。

久々の研修旅行となりました。道の駅関川、酒蔵リゾート五階菱や新潟せんべい王国など観光施設などを視察しながら、部員間の親睦を深めました。車中では話の花が咲き、おいしい食事を頂き、日頃の疲れをリフレッシュ楽しい一日を過ごしました。

6/23

全体研修旅行 (新潟県)



いきいき講座

7/10



簡単立体切り絵を行いました。簡単立体切り絵はソック(株)より講師をお迎えし、桜の壁掛けを作りました。終了後、参加者全員で昼食会を行いました。

手芸教室

10/24



2024年の干支を作成しました。

11/21

家の光大会並びに女性のつどい



長井市民文化会館を会場に小松織物工場の小松寛幸先生を講師に迎え、紅花染め体験を行いました。紅花の歴史などをお聞きしながらの楽しい体験でした。

12/26

フラワーアレンジ教室



致芳コミュニティセンター  
講師 花ショップ ポピーさん  
あやめ支店会議室  
講師 ムスメヤ花店さん  
2会場で開催しました。

1/9

シーダー研修報告会  
並びに商品研修会



長井市民文化会館を会場に、7月と11月に開催されたシーダー研修会の報告と、築野食品工業㈱の大塚尚子先生を講師にお迎えし「こめ油」について研修しました。



# 年金友の会川柳大会

## おきたま選考結果

【いきいき×おいしい部門】

最優秀賞

農業を 託すとがんばる じじと孫

川西町 鈴木 博様

(JA山形おきたま代表作品)

優秀賞

たまに来る 孫との食事が 生きがい

白鷹町 とこばあちゃん様

佳作

孫達の 元気な姿 生きるかて

南陽市 金田 悦子様

JAバンク山形県では、年金友の会の輪を広げることを目的に県下統一で川柳大会を開催いたしました。川柳のテーマは「いきいき部門」と「だんらん部門」の2部門で募集されました。たくさんの方に参加いただき誠にありがとうございました。今回はおきたまで応募いただきました川柳の中で、特に優れた作品をご紹介します。なお、最優秀賞の2作品は「JAバンク山形県大賞」にエントリーします。

最終審査は「年金友の会連絡協議会」遠藤進会長並びに「川西町川柳倶楽部」島貫 彬会長に審査いただきました。

だんらん×おいしい部門

最優秀賞

坂線の えきべん買って 親子旅

米沢市 ブンちゃん様

(JA山形おきたま代表作品)

優秀賞

新米と さんまで囲む ねんきん日

白鷹町 あやめ様

佳作

八十路坂 越えて卒寿の ドッコイシヨ

白鷹町 一步様



©よりぞう



3月の運勢  
射手座  
11/23~12/21

【全体運】 気になることが多そう。気の置けない友人たちとの時間が心の慰めに。部屋の整理整頓をすると運氣アップ  
【健康運】 遊び感覚でできる体力アップ方法がお勧め  
【幸運の食べ物】 カリフラワー

# JA山形おきたま 年金友の会 活動

年金友の会とは、当JAで年金をお受け取りいただいている方で、年金友の会加入を希望された方が会員となります。本組織は会員相互の親睦を図り、社会的地位の向上と健康で楽しい生活を送ることを目的に活動しています。支部を単位に構成され、さまざまな親睦行事を行っており、JAはこの活動を支援しています。

活動例 ・ワナゲ大会開催・グラウンドゴルフ・親睦旅行 など

令和6年1月に行われたJA山形おきたま年金友の会支部活動をご紹介します。

## ワナゲ大会 和田地区年金友の会（高畠）

1月19日にJA旧和田取次店で和田地区年金友の会ワナゲ大会を行いました。当日は、2コートに分かれて順番に輪を投げポール下の点数の合計を競いました。周りの声援を受けながら、真剣な表情で輪を投げる会員の姿が見られました。最後に、JA和田地区年金友の会石田克会長より「ワナゲ大会は競技ではあるが、会員の親睦と健康で明るい組織作りを図ることが目的である。これからも楽しみながら事業を行いたい」と講評しました。

▷ 真剣な面持ちで  
ポ  
ールを  
狙う  
参加者



表彰する石田会長▷

## ワナゲ・スカットボール大会 赤湯地区年金友の会（南陽）

1月25日にJA旧赤湯出張所で、赤湯地区年金友の会ワナゲ・スカットボール大会を行いました。2月中旬に南陽地区全体のワナゲ大会を予定しており、参加者は大会のルールに沿って真剣に取り組みました。ワナゲと並行して行ったスカットボールはスティックで打って得点穴に入れるゲームですが、狙ったところに入りそうで入らないこともあり、参加者からは「おいしい!」「やった!」などの歓声が起こり盛り上がりました。



△声援を受けながらスティックを握る鈴木荘二会長

△得点穴を狙う参加者

## ワナゲ大会 鮎貝地区・東根地区年金友の会（白鷹）

1月23日に鮎貝地区、1月27日に東根地区にてワナゲ大会を行いました。鮎貝地区年金友の会では、令和元年度大会がコロナウイルス感染防止のため中止になって以降、久しぶりの開催となりました。今大会は最高齢90歳の選手を筆頭に29名の選手によって競技が行われ、2メートル先の得点棒に入らず歓声やため息の聞こえる中、地区内の大会ではなかなか出ないパーフェクト達成者も出て、会場は大いに盛り上がりました。



◁ 鮎貝地区ワナゲ大会



東根地区ワナゲ大会▷

年金友の会  
加入申込について

年金友の会への加入申込は、  
支店の年金友の会事務局へご相談ください。

# クロスワードパズル Crossword puzzle



## ↓タテのカギ

- ② 歌のうまさを競うイベント
- ⑤ 釣りで使う擬餌針のこと
- ⑦ 舌で感じ取るもの
- ⑧ 日本一高いものは3776mあります
- ⑨ 「峠の——」は群馬県・JR横川駅の名物駅弁です
- ⑪ 人や車が行き来する道のこと
- ⑫ このような役を演じられるとは役者——に尽きます
- ⑭ ものを記憶する器官
- ⑮ ホルスタイン、ジャージーといえは
- ⑯ 寄せ書きに使ったりサインをもらったり
- ⑰ ホワイトデーに贈ることもある、ふわふわと軟らかいお菓子

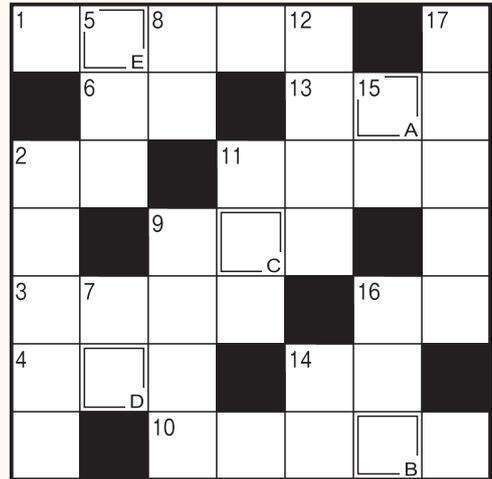
## →ヨコのカギ

- ① 3月下旬から4月上旬までの学校の休暇
- ② イエスの反対語
- ③ 俳句や和歌で規定より音数が多いもののこと
- ④ いいかげんなことはしません
- ⑥ 海に潜って貝などを採ります
- ⑨ どこからか梅の花の——が漂ってきた
- ⑩ 卒業生が校長から卒業——を授与された
- ⑪ 捕手とバッテリーを組みます
- ⑬ 原稿——、投票——
- ⑭ 雨宿りのときに借ります
- ⑯ 姫路や彦根、松本のものが有名

正解者に抽選でプレゼント

★米沢牛（2名）

★クオカード（10名）



クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

### ヒント

海水を連想させるような仕立て方であることからこの名が付けられた

### 応募方法

官製はがきなどにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本誌やJAに関するご意見・ご感想を必ずご記入の上、〒999-0121 川西町上小松978-1 JA山形おきたま総務課宛にお送りください。

締め切り 2月29日(木)必着

## 2月号の正解は

A B C D E  
シユプール

でした



## 2月号当選者

★米沢牛（2名）

齋藤 真様 南陽市 小関 美恵子様 長井市

★クオカード（10名）

伊藤 志津子様 米沢市 平田 来聖様 川西町  
 二宮 はなゑ様 米沢市 青木 弘子様 長井市  
 富樫 朱美様 高畠町 芳賀 文子様 白鷹町  
 佐藤 秀一様 高畠町 木村 利明様 飯豊町  
 鈴木 敬子様 南陽市 藤田 明美様 小国町

※当選者ならびに手紙・イラストなど掲載時の住所、氏名の紹介について、ご了承のうえご応募ください。なお、応募ハガキの個人情報は、当JAの事業運営に関すること以外の目的には使用しません。



3月の運勢  
水瓶座  
1/20~2/18

【全体運】頑張りが利きます。力業でなんとかなれることも多いですが周囲への配慮も忘れずに。買い物運があります  
 【健康運】ハードな作業もばっちりこなせます。スポーツが吉  
 【幸運の食べ物】カラシナ



〈役員会だより〉 左記の事項を協議しました。

## ◎理事会の報告

### 第9回理事会

開催日／1月31日(水) 場所／本店

#### 【協議事項】

- 第1号議案 令和6年度水田農業対策の取り組みについて
- 第2号議案 令和5年度冬季組合員座談会について
- 第3号議案 山形県常例検査結果に対する改善状況報告(案)について
- 第4号議案 令和5年度12月末事業実績(仮決算)子会社含むについて
- 第5号議案 利益相反取引の承認について
- 第6号議案 令和3年産加工用米等の最終精算について
- 第7号議案 令和4年産米の仮精算について
- 第8号議案 身元信用保険の継続加入について
- 第9号議案 出資金減口の承認について

## ◎監事会の報告

### 第13回監事会

開催日／1月31日(水) 場所／本店

#### 【協議事項】

- 第1号議案 検査指摘事項に対する改善状況等の報告にかかる監事の意見書について
- 第2号議案 第3四半期監事監査の結果の概要について
- 第3号議案 常勤理事と監事の意見交換会の開催について
- 第4号議案 みのり監査法人期中監査(内部統制の運用評価)の結果について
- 第5号議案 農林中央金庫の各事業システムに係る内部統制監査の結果について

## 3月の無料税務相談

当JAは、税に関するさまざまな相談を無料で承っています。相談ご希望の方は、予約制です。次の問い合わせ先までご連絡ください。

### ▼開催日時・場所

3月21日(木)午前10時～午後3時

本店(川西) ☎46-3112

### ▼相談税理士

仁科孝先生

## 3月の無料法律相談

当JAは、無料で法律相談を承ります。相談ご希望の方は、各支店にお申し込みください。

### ▼開催日時・場所

3月21日(木)午後3時～午後5時

本店(川西)

### ▼相談弁護士

工藤剛先生

### ▼相談内容

交通事故、相続など

## 凍霜害対策支援のお知らせ

今冬は暖冬傾向にあり農産物への凍霜害の影響が懸念されます。

農産物の安定生産に向け凍霜害対策資材に対する支援を実施しますので、ご活用ください。

○対応期間 令和6年1月1日～3月29日

○支援内容 JAから購入した対象品目への購入支援

	リターンスタック オイルヒーター	霜よけ用 オイルヒーター	霜よけ用 オイルヒーター
組立時高さ	1,000mm～1,200mm	1,210mm	1,560mm
供給価格(税込)	33,000円	29,800円	29,800円
<b>支援金額(税込)</b>	<b>6,160円</b>	<b>5,500円</b>	<b>5,500円</b>

### ○申請方法

支店経済に準備している「申請書」と「購入明細書類」を4月15日まで提出して下さい。

※支援金の受け取りには申請が必要です

◆ご不明な点は、支店経済担当へお問合せください。



